

時代を超えた思想家

谷川 雁
たに がん

雁
がん

Tanigawa Gan



大正 12 年(1923)～平成 7 年(1995)
みな また
水俣市生まれ
詩人、評論家

東京大学文学部卒業後、『谷川雁詩集』などを刊行し、メタファ（隠喻）を駆使した独特の詩世界を構築する。福岡で石牟礼道子らと「サークル村」を結成し、大正炭鉱争議を指導。評論集『原点が存在する』『工作者宣言』で注目される。吉本隆明らと雑誌『試行』を創刊し、日本の戦後思想をリードする。晩年は「十代の会」や「ものがたり文化の会」を設立し、宮澤賢治の作品を身体で表現する身体交響劇を提唱した。